

消防だより

# 火の用心

Tokamachi  
Fire Department  
NO. 58



## ちいさな消防士誕生!

9月16日(日)に「第18回消防ひろば」が十日町市役所川西支所を会場に行われました。

炎天下の中、消防車の展示、各種コーナーでの催しに子供たちは大喜び! お家に帰ってからの「火の用心」を消防士さんと誓いました。(大好評のミニ消防車運転コーナー)

ちびっこ消防隊



# FIRE 最前線



—新潟県中越沖地震—

## 柏崎市へ応援出動

平成19年7月16日(月)、午前10時13分頃、新潟県上中越沖を震源とするマグニチュード6.8の地震が発生し、柏崎市や刈羽村等で震度6強を観測、この地震により11人が死亡、負傷者は約2,300人。住宅被害も全半壊棟数およそ6,400棟(10月9日現在)など、大きな被害が発生しました。



▲ 県内各地から応援に駆け付けた救急隊

この地震により発生した災害対応のため、新潟県内広域消防応援部隊53隊、そして1都1府8県から緊急消防援助隊15隊が出動し、相互に連携した活動が行われました。  
十日町地域消防本部からも、延べ11日間で63人を派遣し、地元消防機関、他応援部隊と密接な連携をとり、夜を徹しての救助活動や救急活動、そして情報収集など多方面にわたり活動しました。

「まさか、また地震が……。」  
ほとんどの人がそう思っていたのでは? 「起きてほしくない災害!」しかし、まさに災害は忘れた頃にやってくるのです。いつ、私たちの平和な日常生活に、突然牙をむいて襲い掛かってくるか予測不可能な、そんな災害に対し今一度、備えを新たにすることはとても重要です。  
今回の地震で被災された方々にお見舞い申し上げるとともに、一刻も早い復旧・復興をお祈りいたします。

## 山岳救助合同訓練

—小松原湿原にて—



平成19年10月2日(火)、小松原湿原において合同山岳訓練を実施しました。  
合同訓練は昨年に続き2回目の実施となり、参加関係機関は十日町市、津南町、十日町警察署、林野庁、そして今回新たに十日町病院の医師等で編成されたDMAT(ティーマット)と呼ばれる医療救護班も参加して行

われました。

訓練は小松原湿原に入山したパティーが行方不明という想定で開始。わずかな情報、そしてどこに遭難者がいるのか分らないということで、湿原に入る4つのルートからの広域的な搜索となり、中でも津南町見倉及び、太田新田からの登山道は、かなり険しいルートで、人の力のみによる、山岳救助の厳しさを参加者は改めて実感いたしました。

消防、警察合同での搜索救助、救急隊の適切な応急処置、DMATによる高度な医療救護と、参加した関係機関相互の適切な連携活動で、非常に効果的な、内容のある訓練となりました。

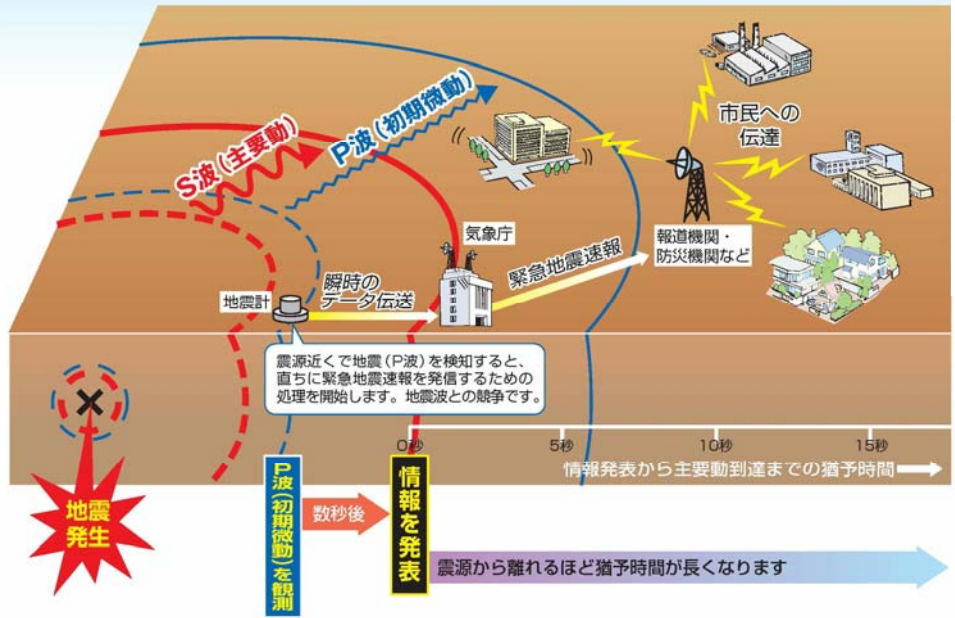
当消防本部管内では毎年7、8件、登山や山菜採りによる搜索救助活動が発生しています。楽しい登山や山菜採りも一歩間違えば重大な事故に繋がります。無理な計画・行動は避けるようお願いいたします。



倒木を乗り越えながら、ヘリコプターが着陸できる場所までタンカ搬送する訓練。



# 緊急地震速報



### 緊急地震速報のしくみ

緊急地震速報は、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)の地域の名前を強い揺れが来る前にお知らせするものです。

緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。そのため、建物の中から屋外へ避難するようなことは極めて困難であり、その限られた短い時間に身を守るための行動を取る必要があります。



## 緊急地震速報「利用の心得」

**周囲の状況に応じて あわてずに  
まず身の安全を確保する！**

### 人がおおぜいいる施設では

- ・係員の指示に従う
- ・落ちついて行動
- ・あわてて出口に走り出さない

### 家庭では

- ・頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
- ・あわてて外へ飛び出さない
- ・無理して火を消そうとしない

**不意の地震に、日頃の準備を！**

「緊急地震速報」が運用されても、地震への備えができていなければ身の安全を守ることはできません。事前に家具の転倒防止、備品の落下防止等できる措置をおこなう必要があります。

### 自動車運転中は

- ・あわててスピードをおとさない
- ・ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す
- ・急ブレーキはかけず、緩やかに速度をおとす
- ・大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止

### 山やがけ付近では

- ・落石やがけ崩れに注意

### 屋外(街)では

- ・ブロック塀の倒壊等に注意
- ・看板や割れたガラスの落下に注意
- ・丈夫なビルのそばであればビルの中に避難



# 十日町地域MC協議会認定 救命サポート事業所

## AEDマップ

自動体外式除細動器 (Automated External Defibrillator)

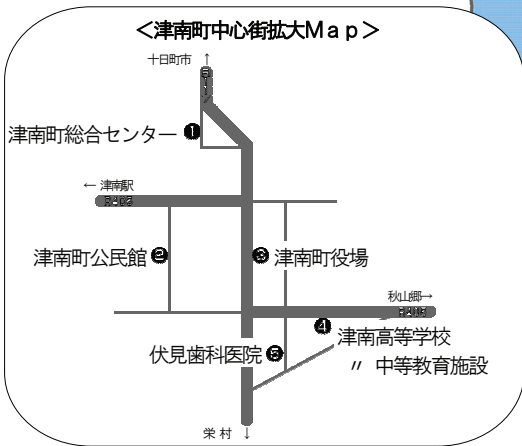
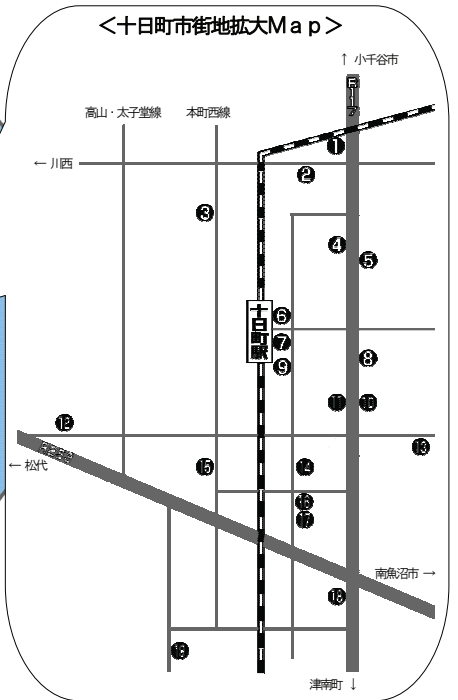
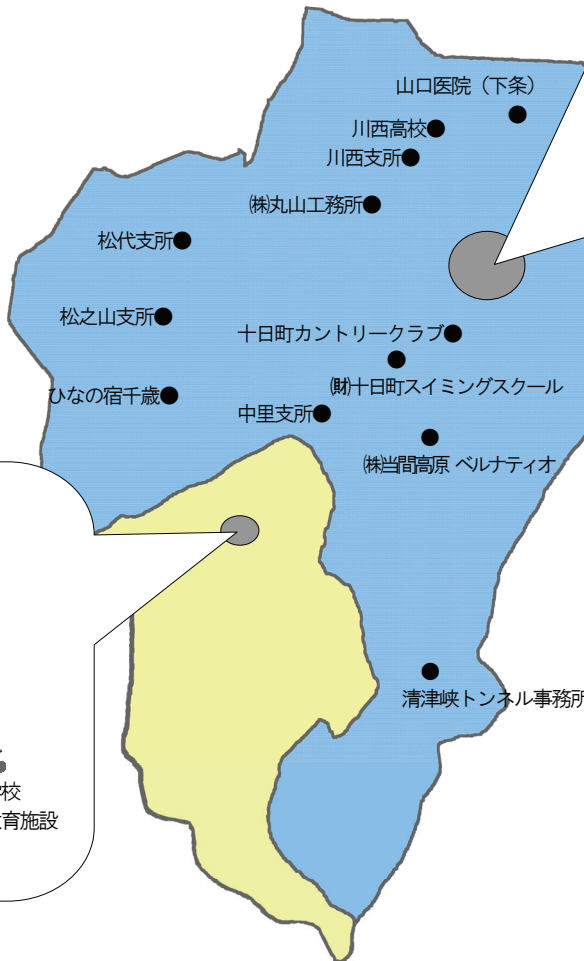


### 救命サポート事業所とは？

AEDを設置し、AEDが必要な場合の貸出しを積極的にを行い、応急手当に対する支援について賛同していただける企業・団体に対して、「救命サポート表示マーク」を交付しています。

十日町地域メディカルコントロール協議会では、積極的に普及促進を図っており、すでに設置してある企業・団体にも加入を呼びかけています。

これから設置台数が増えていくなかで、大事なものはAEDを含めた応急手当の講習です。いざという時のため、あなたも講習会に参加してみませんか？



- ① 株拓越
- ② 越後妻有交流館キナーレ
- ③ 十日町市総合体育館
- ④ 十日町市本町4丁目防災会(中央歯科医院)
- ⑤ 株小嶋屋
- ⑥ 西野歯科医院
- ⑦ (有) 桂林グループ(いずみ調剤薬局)
- ⑧ 本町クリニック
- ⑨ 田村歯科医院
- ⑩ 株ラポート十日町
- ⑪ 十日町市中魚沼郡医師会(市役所分庁舎)
- ⑫ ラポート十日町葬祭センター(虹のホール)
- ⑬ 十日町市中央公民館
- ⑭ 十日町高校
- ⑮ 十日町検診センター
- ⑯ 十日町市役所 健康支援課
- ⑰ " 教育委員会
- ⑱ 大熊内科医院
- ⑲ 十日町自動車学校

※このマップは「サポート事業所」のみ掲載しております。掲載を希望される企業・団体はこちらまで  
⇒十日町地域MC協議会事務局(025-757-0119)

### AEDの使用方法

1. 電源ボタンを押す
2. 胸をはだけて、パッドを貼る  
※胸が濡れていたら、サッと拭き取る  
※パッドはできるだけ皮膚と密着させる  
※ペースメーカーからは3cm以上離す
3. AEDが解析を始めるので離れる
4. 安全を確認後、ショックのボタンを押す  
※ショックが必要な場合のみ作動します  
※不要な時はただちに心肺蘇生法を開始します(右参照)

◆◆◆◆AEDは手順を音声でガイドしてくれます◆◆◆◆

解析・ショック時以外には絶え間ない人工呼吸と心臓マッサージを行ってください。

### 心肺蘇生法

1. 反応を確認(反応なし)
2. 助けを呼ぶ(119番通報、AED手配)
3. 気道の確保と呼吸の確認→なし
4. 人工呼吸2回(省略可能)
5. 心臓マッサージ30回  
※圧迫は強く、早く(100回/分)、絶え間なく  
※押し込む深さは4~5cm沈むくらい

◆◆◆◆4. 5の繰り返し◆◆◆◆

(中止する場合)

- ① 嫌がる素振りをした時
- ② うめき声、普段どおりの息を始めた時
- ③ 救急隊に引継いだ時



# 暑い、熱い夏を終えて！

## 新潟県消防大会ポンプ操法競技会

8月5日に佐渡で開催された第58回新潟県消防大会ポンプ操法競技会に十日町地区支会代表として松代方面隊が出場しました。  
中越沖地震、台風5号の接近など開催が危ぶまれた中、松代方面隊の精鋭達は訓練の成果を十二分に発揮し、見事3位入賞という成績を収めました。今回はその中で3番員（機関員）を担当した小堺国彦さんにお話を聞きました。

―結果について

正直、選手達が一番ビックリしましたね（笑）。  
出場順番クジの1番を私が引いてしまい、その後のチームのレベルの高さに圧倒されていただけに、「えっ？まさか！」というのが本音でした。タイムは平凡でしたが、大きなミスがなかったのが良かったと思います。

―振り返ってみると

G.W明けから練習をスタートしたのですが、見本の操法に皆固まつてしまい、声を揃えて「無理！」と言ったのを覚えています。私は過去に操法を経験したことがありましたが、他の番員は初めてだったのでこれは大変だなあと思いました。しかし、若手の方から「やるからにはトップを取りましょう！」という雰囲気になってきて、後半にはもう皆がガムシヤラになっていましたね。

―みなさんお若いですよ

私がいっちゃん年寄(31)で平均年齢は出場中、一番若かったかも知れませんが、番員の方が上手く乗せてくれる指導だったので、練習はノリノリでいきました。若さが強みでもありません。

操法って不思議なもので、始まりの頃は基礎・規律訓練ばかりで「やらされてる！」感があるじゃないですか。でも、いつの間にかのめり込む時が来るんですよ。



そのエンジンのかかり時っていいかな、そこに到達すると一気に皆が、周囲が燃えてくるあのエネルギーって凄いなと思います。

―来年は地元で開催ですが

大会が終わってから、来年度出場予定の松之山方面隊の方から言われましたよ。

「大ごとをしてくれたな!!」(笑)

私達チームが上位に入れたのは本当、選手以外の方のお陰なんです。選手が操法に専念できる環境を作っていたことがこの成績に繋がっていると思います。非常に団結力を感じ、一体感がありましたね。選手だけでなく周りも一緒に熱くなるポンプ操法が来年度元で開催となると、すごい盛り

ポンプ	十日町地区支会代表チーム
	過去5年間の成績(県大会)
H15	小型 津南町(見玉) 8位
H16	小型 川西町(野口) 8位
H17	自動車 十日町方面隊 5位
H18	小型 中里方面隊 3位
H19	小型 松代方面隊 3位
...	
H20	十日町市で開催 ?位
出場予定: 十日町方面隊(自動車)	
松之山方面隊(小型)	
津南町消防団(小型)	

次号は前回の雪辱に燃える十日町方面隊(四日町)をお送りします

約半年間の厳しい消防学校生活を終えた3名の消防士が10月1日から本署に配属となりました。初心を忘れず、地域住民に愛され、信頼される消防士を目指します。

- 右から、樋口 吉和(十日町市池沢)2 4才
- 飯塚 裕喜(十日町市田中町本廻)2 1才
- 桑原 光希(津南町城原)2 1才



新採用職員紹介

地域の信頼に応えます!



Close Up Human  
人・クローズアップ  
十日町市消防団 松代方面隊 第3分団 団員  
小堺 国彦さん (十日町市儀明)

# 秋季火災予防週間 11月9日～15日



「火は見てる あなたが離れる その時を！」

火の取り扱いには十分気をつけましょう

## 災害出動件数

H19.1.1～9.30 まで

火災 35件(34)  
 焼死者 1人(0)  
 救急 1,726件(1,843)  
 救助 36件(58)  
 ( )内は前年同期の件数です。

## 赤色灯

月日が経つのは早いもので、あの中越地震が起きてから3年が経ちます。

中越に住む人々誰もが、もうしばらく地震は来ない(来て欲しくない!)と思っていたのに、7月には中越地方がまた地震に襲われました。

その中越沖地震発生からの3日目に救急隊で柏崎市に応援に行ってきました。そのときの救急出動での出来事です。

おばあちゃんが「お前さんが、わざわざ十日町から来てくんたんかの」と、両手を合わせ、目に涙をいっぱい溜めて言うのです。自分は思わず言葉につまり、「困った時はお互い様だよ」と言うのがやっとでした。

日々の生活の中、「困った時はお互い様!」こんな気持ちが、社会環境の変化で徐々に薄れていくような気がするの、私だけでしょうか。



## 第18回消防ひろば大盛況御礼!



発行 十日町地域消防本部

〒948-0036 十日町市北新田1番地 10 TEL(025)757-0119 FAX(025)757-8499

E-mail:fire119@mail.tiara.or.jp URL <http://www.tiara.or.jp/~fire119/index.html>